

注目したい事業…………… p2  
3月定例会の概要…………… p3~p7  
臨時会の概要…………… p8~p10  
一般質問…………… p11~p15



子どもたちの歓声に包まれた  
夢マラソン

# 美波町 議会だより

第62号

2023年（令和5年）  
3月定例会  
第1回臨時会



議会の詳しい情報が  
閲覧できます。



令和5年6月9日 発行：徳島県美波町議会



# 令和5年度 注目したい事業

## きゅうりハウス営農再開

### 質疑 遊亀議員

農業次世代人材投資資金（768万円）の説明を。

### 答弁 小田産業振興課主査

農林水産省の事業。10月から西河内きゅうりハウスで営農開始する夫婦に生活安定とトラクター導入等の費用を補助する。



きゅうりハウス（西河内）

## サルの行動把握

### 質疑 北山議員

野生動物生息状況等調査業務委託料（175万円）の説明を。

### 答弁 近藤産業振興課長

麻酔銃でメスザルを捕獲し、GPSの首輪を装着。行動範囲や個体調査等をする。設置条件が合えば既存の「大型捕獲檻」を有効活用できる。



サル用移動式大型捕獲檻（赤松耳瀬）

## 若者住宅 大きく要件緩和

### 【入居者要件】

- ・「20歳以上35歳未満の既婚者」を45歳未満に
- ・「同居の18歳未満の子がいる者」を追加
- ・連帯保証人（2人）で1人は町内在住が、2人とも町外在住を可能に

### 【家賃の減額】

- ・18歳未満で同居する子1人につき7500円減額、上限22500円（3人）まで
- ・【家賃45才以上8万円を廃止】
- ・40歳以上の家賃（45000円）を上限

## 病院経営を強化

### 質疑 遊亀議員

公立病院強化プラン（1500万円）の内容は。

### 答弁 島村病院事務長

- ・役割、機能の最適化と連携強化
  - ・医師、看護師確保と働き方改革
  - ・経営形態の見直し
  - ・感染拡大に備えた平時の取り組み
  - ・施設、設備の最適化
  - ・経営の効率化
- 6項目を国が提示、5年度末までに策定。



## 3月定例会の概要 （令和5年3月2日から17日まで16日間開催）

影治町長から、12月定例会以降の「諸般の報告」があった。報告2件、条例議案9件、指定管理議案8件、補正予算議案4件、当初予算議案12件、人事議案1件、契約変更議案1件の計37議案が提案された。

### 第1回定例会 各議員の賛否（全会一致の議案）

議 案	
議案第8号	定年前に退職する職員の募集及び認定条例の一部改正
議案第10号	家庭的保育事業等の設備及び運営基準条例等の一部改正
議案第11号	生活支援ハウスの設置及び管理条例の廃止
議案第12号	地域共創センターの設置及び管理運営条例の制定
議案第13号	赤松防災拠点施設の指定管理者の指定
議案第14号	交流拠点施設の指定管理者の指定
議案第15号	小イザリ地域振興センターの指定管理者の指定
議案第19号	地域資源活用総合交流促進施設の指定管理者の指定
議案第20号	木岐聖ヶ丘農林漁業体験施設の指定管理者の指定
議案第21号	令和4年度一般会計補正予算
議案第22号	令和4年度国民健康保険事業会計補正予算
議案第23号	令和4年度国民健康保険診療所会計補正予算
議案第24号	令和4年度病院事業会計補正予算
議案第25号	令和5年度一般会計予算
議案第26号	令和5年度国民健康保険事業会計予算
議案第27号	令和5年度育英奨学金貸付事業会計予算
議案第28号	令和5年度赤河内財産区会計予算
議案第29号	令和5年度簡易水道事業会計予算
議案第30号	令和5年度漁業集落排水事業会計予算
議案第31号	令和5年度公共下水道事業会計予算
議案第32号	令和5年度介護保険事業会計予算
議案第33号	令和5年度国民健康保険診療所会計予算
議案第34号	令和5年度後期高齢者医療会計予算
議案第35号	令和5年度水道事業会計予算
議案第36号	令和5年度病院事業会計予算

※議案の名称は短縮してあります。

### 各議員の賛否（賛否の分かれた議案）

議長…一 賛成…○ 反対…× 欠席…欠 除斥…除

議 案	議員名（議席番号順）	鈴木	北山	中川	松本	岩	片	戎	遊	春	小	丸	向	結果
		木	山	尚	本	瀨	山	野	亀	田	部	龍	山	
報告第2号	道の駅日和佐の事業報告	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
専決第1号	公共下水道事業日和佐処理区污水管渠工事契約の一部変更（専決報告）	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
議案第4号	個人情報保護法施行条例の制定	○	○	×	○	○	○	×	○	—	○	○	○	可決
議案第5号	議会の個人情報保護条例の制定	○	○	×	○	○	○	×	○	—	○	○	○	可決
議案第6号	情報公開・個人情報保護・行政不服審査会条例、債権管理条例の一部改正	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
議案第7号	情報公開条例の一部改正	○	×	×	○	○	○	×	○	—	○	○	○	可決
議案第9号	町営若者住宅の設置及び管理条例の一部改正	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
議案第16号	魚介類蓄養施設の指定管理者の指定	○	×	×	○	○	○	×	○	—	○	○	○	可決
議案第17号	水産物処理加工施設の指定管理者の指定	○	×	×	○	○	○	×	○	—	○	○	○	可決
議案第18号	青少年旅行村キャンプ場の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	可決
議案第37号	赤河内財産区管理会委員の選任	○	○	×	○	○	除	○	○	—	○	○	○	同意
議案第38号	大久保団地改修工事契約の一部変更	○	×	×	○	×	○	○	○	—	×	○	○	可決

※議案の名称は短縮してあります。

総務産業建設  
委員会審議

◆報告第2号

道の駅日和佐の事業報告

**質疑** 春田委員  
売上増加の理由は。

**答弁** 近藤産業振興課長  
前年は新型コロナウイルスの影響で、ゴールデンウィークを休業していたが、今年は通常営業した影響が大きい。

**質疑** 片山委員  
貸借対照表で固定資産が減っているが、減価償却費が損益計算書に出てきていないのはなぜか。

**答弁** 近藤産業振興課長  
減価償却費は、損益計算書で、一般管理費の中に含まれている。

遊亀委員

**質疑** 流動負債の借入金と営業外収益の雑収入の構成は。

**答弁** 近藤産業振興課長  
借受金は、宝くじの売り上げ、バスのチケット代金、生産者への支払金等。

雑収入は、事業継続応援金、観光協会や商工会からの負担金、バーコードの発行手数料、新商品の開発業務の委託料等。

**決 果**  
承認  
(賛成10・反対1)



文教厚生委員会  
審議

◆議案第25号

令和5年度一般会計予算

**質疑** 松本委員  
特養海南荘負担金(1212万円)の今後の見通しは。

**答弁** 大三福祉課長  
今後利用者数による補正の可能性はある。

**質疑** 戒野委員  
海部老人ホーム及び特養海南荘の負担割合、美波町からの入居者数は。

**答弁** 大三福祉課長  
特養海南荘の美波町からの入居者数は0人。人口負担率33・96%、入居者負担率0%、全体の負担率約17%。

海部老人ホームの美波町からの入居者数は1人。

口割負担率33・96%、入居者負担率2・8%、全体の負担率約18%。

議案審議

◆議案第21号

令和4年度一般会計補正予算

**内容** 既存予算総額に1億7521万円を追加し、73億6126万円とする。

**質疑** 北山議員  
繰越明許費の現状と繰越し理由は。

**答弁** 岸本政策推進課長  
まちなかウォークアブル事業は、うみがめ荘跡地計画・設計の期間見直しや解体業務契約を繰越す計画で進めた。



解体予定のうみがめ荘

**答弁** 前野消防防災課長  
は、国道55号線沿いの民家が耐震診断義務化となり、業者事情で完了できない。

**答弁** 寶木住民生活課長  
は、本籍地以外で戸籍内容閲覧へ、生体認証機等の機



器購入の遅れ。

**答弁** 濱建設課長  
道路舗装修繕は、山河内字本村線が未契約。法面修繕は、サンライン外の牟井線の電柱移設等に時間を要する。

万円とする。

**質疑** 中川議員  
国保税の減額理由と、医師確保や内視鏡洗浄器の内容は。

**質疑** 向山議員  
特別養護老人ホーム海南荘負担金の理由は。

**答弁** 別宮税務課長  
令和4年度住民税の減収。

**質疑** 向山議員  
特別養護老人ホーム海南荘負担金の理由は。

**答弁** 島村病院事務長  
国保調整交付金(372万円)で、緊急勤務医師の負担軽減に外部医師宿日直手当や交通費。内視鏡購入(99万円)の補助。

**答弁** 大三福祉課長  
算定基準35人が、2月(24人)で1600万円減収。3町で案分、美波町(271万円)負担。

**採決** 可決  
(賛成11・反対0)

**討論** なし

**採決** 可決  
(賛成11・反対0)

◆議案第4号

個人情報保護法施行条例の制定

**内容** 美波町の個人情報保護条例を廃止し、個人情報保護法施行条例を制定。

**質疑** 戎野議員

施行条例は、誰に必要な条例、法律か。公権力側の情報が閉ざされる懸念を抱く住民もいる。施行条例の趣旨は。

**答弁** 浜総務課長

法令改正により、法でまとめて運用する。町の条例は、それを補完する。

**質疑** 中川議員  
調査審議の手続きを公開しないのはなぜか。

**答弁** 浜総務課長  
審査会の審査請求に係る調査審議の手続きは、公開しないことになっている。

**討論** 反対 中川議員  
国の改正は分かるが、町民への説明で困る。

**採決** 可決  
(賛成9・反対2)

◆議案第5号

議会の個人情報保護条例の制定

**内容** 個人情報保護法で、地方議会は適用除外された。議会独自の条例制定が必要。

**質疑** 北山議員

仮名加工情報、匿名加工情報とは。

**答弁** 鶴木議会事務局長  
仮名加工は、他の情報と照合できない限り特定の個人を識別できないように、加工した情報。匿名加工は、特定の個人を識別できないように、復元不可能な形で加工した情報。

**採決** 可決  
(賛成9・反対2)

◆議案第6号

情報公開・個人情報保護・行政不服審査会条例、債権管理条例の一部改正

**内容** デジタル社会の形成を図るための関係法令を整備。

**質疑** 戎野議員

審査の過程で、請求者の意見は言えるのか。また、回答方法は。

**答弁** 浜総務課長  
審議会が必要と認めれば意見を述べてもらう。回答は文書による。

**採決** 可決  
(賛成10・反対1)

◆議案第22号  
令和4年度国民健康保険事業会計補正予算

**内容** 既存予算に409万円を追加し、9億892

◆議案第7号  
情報公開条例の一部改正

**内容** 公開期限の延長を15日間から、45日間に改正。

**質疑** 中川議員  
実際に15日で困った例はあるのか。

**答弁** 浜総務課長  
200ページを超える請求があり、時間外勤務で情報収集し、延長15日間間に合った例がある。

**反対** 戎野議員  
税金で集めた情報は速やかに開示し、情報は常にオープンという基本的な姿勢が一番大事と思う。

**質疑** 戎野議員  
現規定を継続して、理由によりさらに延長できないか。

**答弁** 浜総務課長  
現在は、請求後15日で15日の延長。それで支障を来した。

**討論** 反対 中川議員  
いきなり45日と伸ばす

べきではない。開示請求条件を厳しくすると、行政チェック機能が低下する。

**賛成** 片山議員

個人情報が含まれた行政文書は多い。個人情報の漏えい対応に時間を要する場合もある。

**反対** 戎野議員

個人情報保護法一本化で、常に個人情報が漏れないうように手立てを講じていくことになった。常の作業を前提に速やかな開示を。

**反対** 北山議員

現状の制度でぎりぎりになり、残業が発生している。延長期限を延ばす方がきちんと対応できる。

**賛成** 遊亀議員

現状の制度でぎりぎりになり、残業が発生している。延長期限を延ばす方がきちんと対応できる。

**採決** 可決  
(賛成8・反対3)

◆議案第8号  
定年前に退職する職員の募集及び認定条例の一部改正

**内容** 職員定年年齢引き上げに伴い、早期退職者募集年齢の期間を広げる。

**質疑** 戎野議員  
対象職員と労働条件や賃金はどうなる。

**答弁** 浜総務課長  
対象職員の年齢は45歳から。定年(60歳)が65歳に改正になるに伴い、対象期間を20年前まで可能とする。給料は変わらないが、適用を受けると、残年数に約3%の退職金の割り増しが実施される。

**採決** 可決  
(賛成11・反対0)

◆議案第9号  
若者住宅の設置及び管理条例の一部改正

**内容** 世帯形態の変化で入居状況が停滞しているため、入居要件等を緩和した。

**質疑** 中川議員  
公営住宅で、連帯保証人を付けることや年齢による家賃に差をつける意味は。

**答弁** 實木住民生活課長  
住宅使用料遅延時、連帯保証人に連絡して納付促進を図る。年齢制限は、若者住宅の関係上必要。

**討論** 反対 中川議員  
この程度の緩和で、入居率を改善するのは難しい。連帯保証人の件や年齢による家賃差は再考するべき。

**賛成** 鈴木議員  
今後、見直しはあると思う。

**賛成** 鈴木議員  
今後、見直しはあると思う。

**採決** 可決  
(賛成10・反対1)



要件緩和の若者住宅(西の地)

◆議案第12号  
地域共創センターの設置及び管理運営条例の制定

**内容** 生活支援ハウスの廃止に伴い、名称を変更し、設置及び管理運営条例を制定。

**質疑** 中川議員  
どんな利用方法を考え  
ているのか。

**答弁** 橋本由岐支所長  
サテライトオフィスとし  
て、今も徳島大学が入ってい  
る。また、災害時の避難所  
としての利用を考えている。

**採決** 可決  
(賛成11・反対0)

**◆議案第16号**  
魚介類畜養施設指定管  
理者の指定

**討論** 反対 北山議員

令和2年度から全く利  
用をされていない。相手方  
と十分協議の上、管理者が  
有効利用できるような施設  
に戻し、指定管理者に事業  
計画を立て有効活用を。

**採決** 可決  
(賛成8・反対3)

**◆議案第17号**  
水産物処理加工施設指  
定管理者の指定

**討論** 反対 北山議員

令和2年度から利用実  
績が無い。しかし、今後、  
若い漁業者が利用するとい  
う有効な話も聞く。町は管  
理者と協議し事業計画を立  
てるべき。

**採決** 可決  
(賛成8・反対3)

**◆議案第37号**  
赤河内財産区管理委員  
の選任

**内容** 赤河内財産区管理会委  
員を選任。

**質疑** 中川議員  
人選基準は、経営手腕  
や地域の推薦か。

**答弁** 浜総務課長  
人選は地域に任せてい

る。

**採決** 同意  
(賛成9・反対1)

**◆議案第38号**  
大久保団地改修工事契  
約の一部変更

**内容** 大久保団地の外壁及び  
屋根の改修を行うにあ  
たり、外壁の下地調整材や  
屋根の防水シートに含まれ  
たアスベストを除去、外壁  
ひび割れ補修及び屋根防水  
作業等で工事費が1184  
万円増加。

**質疑** 中川議員  
アスベストの回収処理  
は。

**答弁** 寶木住民生活課長  
解体工事現場から直接  
最終処分場へ移す。

**質疑** 岩瀬議員  
当初から、アスベスト

は含まれることで設計してい  
る。なぜ追加料金が必要か。

**答弁** 寶木住民生活課長  
設計段階でアスベスト  
が含まれている上で契約を  
していた。追加費用は、住  
民が入りやすいため各區  
画に区切って養生し住民と  
の調整に時間を要したた  
め。

**採決** 可決  
(賛成7・反対4)

**討論** 反対 岩瀬議員  
契約の追加工事を認め  
ることは、予算計上段階か  
ら、虚偽の説明と感ずる。



改修工事中の大久保団地

# 第1回臨時会の概要

(令和5年1月30日)

影治町長から、専決報告1件、補正予算議案1件、契約変更議案1件、契約議案1件が提案された。

## 第1回臨時会 各議員の賛否 (全会一致の議案)

議 案	
議案第1号	令和4年度一般会計補正予算
議案第3号	伊座利地区漁業集落排水処理施設修繕工事請負契約の締結

## 各議員の賛否 (賛否の分かれた議案)

議長…一 賛成…○ 反対…× 欠席…欠

議 案	議員名 (議席番号順)	鈴木健宏	北山朝彦	中川尚毅	松本晋児	岩瀬 公	片山正敏	戎野 博	遊亀聖悟	春田裕計	小部博正	丸龍孝敏	向山篤宏	結果
専決第18号	赤松基幹集落センター耐震改修工事契約の一部変更 (専決報告)	○	×	×	○	○	○	×	○	—	○	○	○	承認
議案第2号	牟岐線日和佐・山河内間管推進工事協定の一部変更	○	×	×	○	○	○	×	○	—	○	○	○	承認

※議案の名称は短縮してあります。

**◆専決第18号**  
赤松基幹集落センター耐震工事契約の一部変更

**内容** 契約金額  
変更前 5115万円  
変更後 5187万円  
契約相手  
田中建設(株)

**質疑** 北山議員  
増額の屋根の補修箇所及び外壁補修箇所は。

**答弁** 南社会教育課長  
屋根の補修箇所は3箇所から22箇所に増。外壁は16箇所から24箇所に増。爆裂箇所は19箇所。アンカー補修で52箇所。また、ひび割れで44・7メートルが150メートルになった。

**質疑** 北山議員  
教育委員会の契約変更は、最初の見積もり根拠と、実際の現場が全然違う。こ

れでは、最初の見積もりが無茶苦茶との印象を受ける。

**答弁** 寺内教育長  
中学校体育館屋根変更契約時に、現場確認できていなかった。設計段階で足を組む事は金銭上の問題でやりにくい。  
工事にあたり変更は仕方がないと考えているが、あとで追加の補正がなく予算の範囲内で収まるよう工事をしている。

**質疑** 中川議員  
変更が70万円余り、具体的に屋根の補修や外壁の補修方法は。

**答弁** 南社会教育課長  
ひび割れは樹脂を注入、爆裂箇所及び、アンカー補修部分は、モルタル充填とする。  
屋根は、手持ち資料に書いてない、また答える。



**討論** 反対 北山議員  
過去の反省が活かされてない。

賛成 片山議員

金額だけで判断するといふ話でない。

反対 中川議員

仕事内容の説明が不十分で判断できない。

**採決**

可決

(賛成8・反対3)

◆議案第1号

令和4年度一般会計補正予算

**内容** 歳入歳出予算に4077万円追加、総額を1億8604万円。

コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業で、漁業者約250人に5万円、大学生約120人に3万円、農業者約195人に作物ごとに定めた補助金

を交付する。予防費で、妊娠届出や出生届出を行った妊婦子育て世帯等に、出産育児関連用品の購入助成を行う。

北山議員

**質疑**

農業経営継続事業の交付単価算出根拠は。出産子育て応援交付金で、妊娠届出産届(双方5万円)に提出期間はあるか。

近藤産業振興課長

**答弁**

農業経営継続を目的に、栽培面積が一番多い主食用米を10アール当たり1万円とした。施設園芸、養鶏は、燃料費や餌代が増加し高めに設定した。

**答弁**

井上健康増進課長

子育て応援交付金は、妊娠届、出生届提出後、面談、アンケートを実施し、子育て応援ギフト5万円相当をそれぞれに支給する。令和4年4月以降に出産さ

れた全ての方が対象で、準備ができたい対象者に郵送し、2月中には受付を開始する。

**討論**

なし

**採決**

可決

(賛成11・反対0)



◆議案第2号

牟岐線日和佐・山河内間管推進工事協定の一部変更

**内容** 牟岐線日和佐・山河内間53k454m付近管推進工事。

契約金額

変更前 7942万円

変更後 7065万円

契約相手

四国旅客鉄道株

**質疑** 北山議員

JRが工事の相手方や内容を全て決めると説明があった。委託契約の内容は。JRの積算方法が、適正とした根拠は。

**答弁** 濱建設課長

変更要因は、保安要員等の事務費等、実費精算による減額。発注内容は結果のみの公表で、詳細は差し控える。

**質疑** 戎野議員

町の積算、JRの積算を含めて適正か、チェックするシステムを考えるべき。JRとは、請負契約か委託契約か。JRは、四国開発に下請させている。法的に問題はないか。

**答弁** 濱建設課長

チェックシステムは、検討したい。法的には問題ない。契約は、委託契約。

**討論** 反対 北山議員

JRが公表してないから町は把握する義務がある。

賛成 なし

反対 中川議員

JR任せで、公表されていないでは、税金の用途を町民に説明できない。

**採決**

可決

(賛成8・反対3)

◆議案第3号

伊座利地区漁業集落排水処理施設修繕工事請負契約

**内容** 伊座利地区漁業集落排水処理施設修繕工事。

**契約方法** 指名競争入札

**契約金額**

6710万円(税込)

**契約相手**

(株)フソウメンテック

処理施設の電気設備工事と機械設備類全般を更新。

**質疑** 岩瀬議員

町内の業者に発注できないのか。

**答弁** 濱建設課長

町内業者を使うのは、難しい。

**質疑** 中川議員

指名基準や条件は。

**答弁** 濱建設課長

汚水処理に指名実績が

ある業者。

**質疑** 北山議員

5社の入札結果は。

**答弁** 濱建設課長

県内が、日建工業(株)6

350万円、三笠電機(株)辞

退、(有)野口鉄工所6300

万円。県外は、(株)フソウメ

ンテック6100万円、石

垣メンテナンス(株)辞退。

**採決** 可決

(賛成11・反対0)



伊座利漁業集落排水処理施設

議長・議員の主な活動状況

(令和4年12月定例会後～令和5年3月定例会)

〈令和4年〉

12月21日 海部消防組合臨時会(牟岐町)(議長)

27日 議会広報特別委員会(議会だより編集)

〈令和5年〉

1月10日～24日 議会広報特別委員会(議会だより編集)(全6回)

12日 徳島県市町村議会議長会臨時総会(徳島市)(議長)

徳島県市町村国民健康保険運営協議会会長連絡協議会

(徳島市)(文教厚生常任委員長)

17日 議会運営委員会(請願の審査)

24日 全員協議会

①令和4年度伊座利地区漁業集落排水処理施設修繕工事について

②新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

について

③タブレット端末の貸与について

30日 第1回臨時会

2月2日 令和4年度美波町国民健康保険運営協議会

(議長・文教厚生常任委員会正副委員長)

15日 広報クリニック(東京都)(議会広報委員3名)

徳島県後期高齢者医療広域連合議会(徳島市)(議長)

17日 議会運営委員会(請願の審査)

首長トップセミナー『第2回JR四国牟岐線を考える』(議員9名)

19日 海部郡一部事務組合定例議会(牟岐町)(議長)

21日 議会運営委員会 令和5年第1回定例会日程等

27日 全員協議会 令和5年度美波町役場災害対策改修工事について

日和佐クリーンセンターの設置35年経過説明会(議員9名)

28日 徳島県市町村議会議長会定期総会(徳島市)(議長)

# 一般質問

## 一般質問

### 5人の議員が町政をチェック

中川議員	戎野議員	北山議員	小部議員	向山議員
①各所有者へ固定資産税の通知を ②自主防の活動支援費を弾力的運用に ③入札すると言った答弁の責任は ④補助金申請は適正か	①浄化センターで混合処理を ②浸水対策に排水ポンプの設置を	①遊休農地対策は ②教育施策で行政評価の確立を	①既存事業者への地域振興策は ②ウミガメ保護監視活動の見直しを	①空家対策を急げ ②不登校対策は十分か
p15	p14	p13	p12	p11

掲載順は登壇順でない場合があります。

#### 答弁

適切な管理を働きかけたい

#### ①空家対策を急げ



むこうやま あつひろ  
向山 篤宏議員



録画配信中

#### 質問

将来使われなくなった空家が増えて、防災面、環境面等大きな社会問題になると危惧される。居住不可能な空家の数、空家対策のための意向調査の実施、また今後の空家除却対策は。

#### ●答弁 濱建設課長

居住不可能な空家は令和3年度には136軒であり、年々増加すると思われる、管理者への意向調査は令和6年度に実施する予定である。

#### ②不登校対策は十分か

今後も空家等対策計画に基づき、既設補助制度等を活用し適切な管理を働きかけたい。

総じて対応できている

#### 質問

本町における不登校児童・生徒数の状況はどうか、また登校を促すための施策及び専門員の活用はできているか。郡内にフリースペースが設立されたが、その内容は把握しているか、また今後はどう関わっていくのか。

#### ●答弁 坂本教育次長

不登校児童・生徒の数は、

増える傾向であるが、不登校の原因を把握することは難しい状況である。

対策として、機会ある毎に保護者と連携をとりながら登校を促している。スクールカウンセラー等専門員については、県から2人の派遣、また町の事業として2人の公認心理士の派遣があり、教育相談や心のサポートにあたっている。全体としては、学校の希望に沿った対応ができていく状況である。

牟岐町内に設立されたフリースペース「われもこう」については承知しており、利用状況についても学校へ報告がある。団体への運営面や財政的支援については設置者からの要望はよく検討はしていない。



# 一 般 質 問

## ① 既存事業者への地域振興策は

**答弁**  
美波の誉れ制度を進める



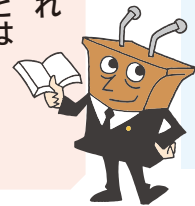
こ べ 部 ひろまさ 博正 議員



録画配信中

### 質 問

昨年9月の定例会の一般質問で、美波町の地域振興策として、これまで地域住民の生活を支えてきた既存事業者に対しての奨励や賞賛などの策を講じる考えがあるかとの問いに対して、各制度との連係を含め検討するとの答弁であったが、その後、既存事業者に対する施策の検討や計画はなされてきたのか。



美波の誉れ  
認定制度とは

美波町において生産、収穫、製造または販売される各種商品、技能や技術などのうち、美波町が自信を持って紹介できるものを統一ブランドとして認定する制度。

### ● 答 弁 近藤産業振興課長

美波町では農林水産物加工品や、技術・技能などのうち、美波町が自信を持って紹介できる特産品を認定する「美波の誉れ制度」があるが、制度は作ったものの認定には至っていない。既存の事業者に対しての賞賛や奨励に値する施策については、この認定により

事業者への感謝を表すことに繋がるかと考えている。今後は、生産者への感謝を表すような取り組みを進めていく。

## ② ウミガメ保護監視活動の見直しを

**答 弁**  
将来に向け保護のあり方を検討する

### 質 問

大浜海岸のウミガメの上陸頭数は、最低であった2018年以降1桁にとどまっている現状において、3ヶ月に及び保護監視活動は、高齢化や後継者の育成などの課題を抱えるウミガメ保護監視員にとって大きな負担になっている。



美波町回帰率向上計画とは

美波町における、うみがめ博物館「カレット」を拠点とした文化観光を推進するための5年計画。

### ● 答 弁 坂本教育次長

ウミガメ保護監視については、毎年5月20日から8月20日の間で、ウミガメ保護監視員5人を配置して実施しているが、現状ではウミガメ保護監視員の確保に

苦慮しており、経験者の高齢化により確保が難しくなっている。

赤外線カメラなどによる負担軽減を図ることも今後検討したい。また、保護のあり方についても、産卵観察に重きを置いた時代を経て、ウミガメ保護を中心とした自然保護活動に移行する時期にあると感じている。今後は、日和佐ウミガメ博物館のリニューアルとあわせて、将来に向けたウミガメ保護のあり方を検討していく。



ウミガメ保護監視活動

# 一般質問

## ① 遊休農地対策は

**答弁** 赤松で集落営農実施を検討



きたやま あさひろ 北山 朝彦 議員



録画配信中

●**答弁** 近藤産業振興課長

美波町は、中間農業地域や山間農業地域が混在し、各地域で農地利用が異なり、地域の実態に応じた対策の強化が求められる。

令和4年度中山間地域等直接支払交付金で、集落協定20集落、対象交付面積162・6ヘクタール、交付額2858万円を受けた。

赤松集落協定では、農地所有者が維持管理ができない農地を集落協定の活動として維持管理する取り組みを行っている。

今後は、農地受託で、移住者や新規参入者を町外から呼び込み、支援する「美波町チャレンジ応援事業補助金」の拡充を図っていく。

また、維持管理ができない農地を集落協定や活動組織で維持管理する取り組みを

**質問** 美波町では、高齢化や後継者不足で遊休農地が年々増え続けている。打開には、美波町で有休農地を借り管理している方の存在が遊休農地解消に繋がると思う。しかし、親族の遊休農地で、水稻栽培をされていたが、農業経営継続補助金の交付対象にならなかった。

そこで、遊休農地解消への町の考えを聞きたい。

推進し、いろいろな角度から対策を講じる。

**質問**

その答弁は、農林水産省が掲げる農村型地域運営組織（農村RMO）の推進に繋がる。町の考えは。

## ② 教育施策で行政評価の確立を

**答弁** 個々のチェックはできていない

**質問**

「令和4年度教育基本目標と方針及び施策」は、教育基本法第17条第2項で規定する基本計画か、位置付けは。

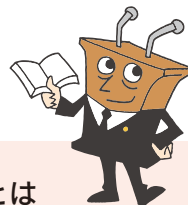
●**答弁** 坂本教育次長

美波町教育大綱の理念に基づき、教育行政に係る基本目標や施策で、毎年度見直し学校や関係機関に周知している。基本目標は、「一人一人が輝いて生きるまちづくり人づくり」教育文

化の創造と発信」を掲げ、学校教育、社会教育に目標を定めている。教育基本法に掲げる教育振興基本計画と名称は違うが、それに変わる計画と位置付けている。

●**答弁** 近藤産業振興課長

赤松地区を中心に現在は集落営農ができないか検討ということでは今後進めたい。



PDCA サイクルとは

Plan（計画）・Do（実行）・Check（評価）・Action（改善）を繰り返すことによって、管理業務を継続的に改善していく手法。地方公共団体が行政活動の実績と成果を適切に評価し、改善の方向性を検討する行政評価の仕組み。

と理解していいか。

●**答弁** 坂本教育次長

これは、令和5年度の計画を策定する基礎の資料として提示した。個々の内容についてチェックは、できてない状況だ。

**質問**

国策定の第3期教育振興基本計画で、教育施策でPDCAサイクルを確立させるとある。今回の提案は、PDCAサイクルを確立す

**質問**

色々な機会を捉え、計画、実行、評価、改善のサイクルを守り進めてもらいたい。

一 般 質 問

① 浄化センターで混合処理を

答弁 津波想定で整備方針を策定する



ひろし 博 議員  
えびす の 戎 野



▶ 録画配信中

質 問

35年経過の老朽化した、し尿処理施設、「日和佐クリーンセンター」は、し尿処理の収集運搬処理代として毎年5000万円から6800万円支払っている。公共下水道浄化センターでの混合処理を進めるため、建設、維持負担コストの比較を行い、検討するべきではないか。

町がコンサルティングにかけた報告では浄化センターの既存設備で「し尿受け入れは可能」であるとの答えが示された。

人口減の中で、浄化センターの処理能力もあり、十分可能であるならば混合処理をして建設・維持経費を節減するよう海部事務組合に提案すべきではないか。

● 答弁 寶木住民生活課長

昭和63年に建設された日和佐クリーンセンターは、定期整備を行ない、処理は正常に機能している。しかし、地震の津波浸水区域のため、災害の被害想定を考慮した整備方針が必要。

今後の調査を行い、新設移転、他の施設との共同化、既存施設の延命修繕などの方針を策定し、整備が速やかに実施できるよう、計画する。

● 答弁 磯野副町長

日和佐浄化センターは平成17年に供用開始し、現在の流入実績は、日最大で330m<sup>3</sup>で、約850m<sup>3</sup>の余裕がある。浄化センターへの統合を念頭に検討されて

② 浸水対策に排水ポンプの設置を

答弁 今後検討する

質 問

日和佐浦東線（2号水路）の改修が進められる予定だが、「谷屋」裏付近で、台風や高潮の時に浸水している。どのような工法で改善するのか。

● 答弁 濱建設課長

2号水路の浸水改善策については、下水道工事の入

るので、現在の下水処理場敷地内を考えている。収集運搬の経費は、海部郡3町で負担割りを決め美波町では33%程度の負担である。

札不調などもあり、現時点では2号水路改修工事の詳細設計ができていない。県が日和佐漁協周辺の防潮堤に今回設置したフラップゲートは3ヶ所が完了。漁協横排水路と2号水路の排水溝に繋がるフラップゲートは、令和5年度に設置予定。

排水ポンプの設置は、現時点では概略検討ができていないが、排水路改修工事及び日和佐港の防潮堤、フラップゲート整備とあわせ、検討を進めていく。



「谷屋」裏付近の浸水状況



# 一 般 質 問

## ①各所有者へ固定資産税の通知を

答弁 通知書を送付する



なかがわ なおき 議員  
中川 尚毅

納付書は代表1人に送付することになっている。納税通知書は、民法の改正により令和5年度から共有者全員に送付する。



録画配信中

### 質 問

地籍調査の結果、面積、税額が増えた場合、課税漏れ通知をするのか。

山林の持ち分がある場合、代表者に納税通知をしているが、他人の持ち分まで固定資産税を払うのはおかしい。各所有者に通知をできないか。

### ●答弁 別宮税務課長

固定資産税は登記の地積で課税しており、課税漏れはない。

## ②自主防の活動支援費を弾力的運用に

答弁 検討する

### 質 問

毎年、集金をして、食料品を備蓄しているが、活動支援費を食料品の備蓄にも使えないか。

### ●答弁 前野消防防災課長

33の自主防災会に町は、運営費一律2万円、活動支援費を上限8万円、合計最大10万円を支援。また、政策推進課が窓口であるコミュニティ助成事業の地域防災組織育成事業として、防災備品の整備に最大200

万円。

活動支援費は訓練、講習会、視察、避難所の整備管理、備品の購入に充て、食料品等の備蓄品は除く。コミュニティ助成事業も、使用期限がある備蓄品食料品等は対象外。食料品等については、自主防災会の役員会や総会等で協議して、検討したい。

## ③入札すると言った答弁の責任は

答弁 工事業者選定は協定にない

### 質 問

JRの函渠工事で、「入札がされず住民の利益が損なわれた」と住民訴訟が起された。町は、「工事会社は、JRが入札によって選定する」と繰り返し答弁してきた。入札は行われたのか。

「JRが入札する」と説明して議決された。その議決が判決に影響したことになる。責任をどう取るのか。

### ●答弁 濱建設課長

協定には業者選定や契約方法等は含まれていない。入札は公開されないのだからない。

## ④補助金申請は適正か

答弁 町は答える立場にない

### 質 問

前回の質問への答弁は曖昧だった。用水組合の資料がここにあり、「組合が発注した水路修理工事のため補助金を申請した」との体裁で、実際は「組合長が個人負担すべき私道と法面工事を、組合に無断で発注し、補助金を使った」こと

が確認できる。町は組合の内部問題だと言うが、補助金の虚偽申請である。答弁あるか。

### ●答弁 近藤産業振興課長

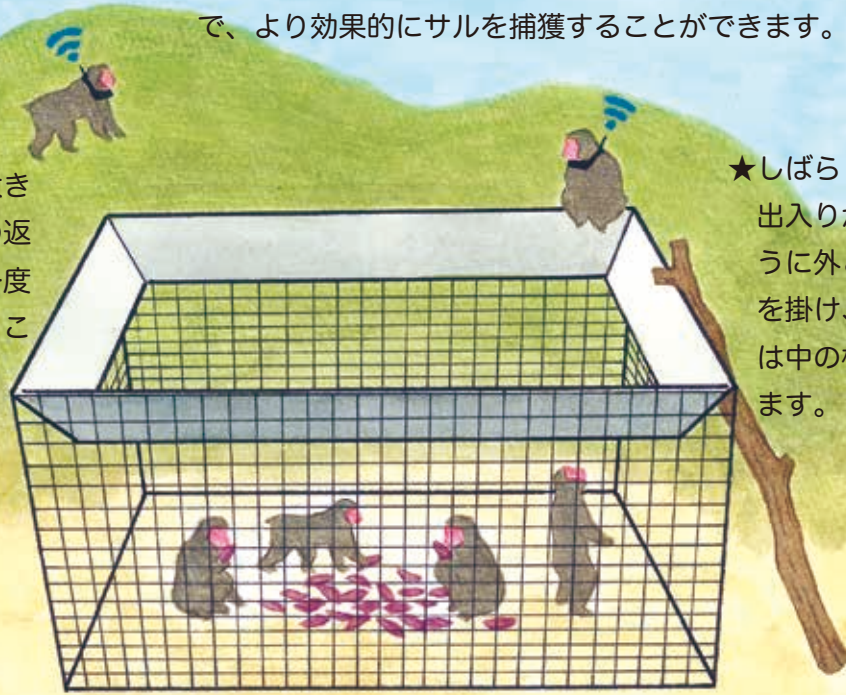
答弁の誤りはお詫びする。組合内部の問題であるので、町は答える立場にない。

# サルの捕獲大作戦！

美波町では、近年増加するサル被害の対策として「移動式大型捕獲檻」を3基導入しサルの捕獲に努めています。(日和佐地区2基、由岐地区1基)

★サルは群れで行動するため、捕獲したサルに GPS 発信装置を着け、その行動範囲を把握して大型捕獲檻を設置することで、より効果的にサルを捕獲することができます。

★檻は 4m 四方の大きさ。ステンレスの返しがあるため、一度入るとサルは出ることができません。



★しばらくは自由に出入りができるように外と内に梯子を掛け、捕獲時には中の梯子を外します。

★エサを沢山入れ、サルが檻に慣れるまでは焦らず様子を見ます。

## 訂正とお詫び

「議会だより第61号」の内容で、間違いがありました。

● 7 ページの 3 段目  
(発議第5号の内容)

【誤】「核兵器禁止条例」

【正】「核兵器禁止条約」

● 12 ページ一般質問①  
見出し (答弁)

【誤】「補填していない」

【正】「補填している」

に訂正します。

委員一同、今回の事例を反省すると共に、確認の徹底に努めますのでよろしくお願ひします。

## ● 議会広報特別委員会 ●

〈委員長〉北山朝彦 〈副委員長〉小部博正  
〈委員〉片山正敏 鈴木健宏 遊亀聖悟

お問い合わせ・ご意見は TEL:77-3630

徳島県海部郡美波町奥河内字本村18番地1  
E-mail: gikai@minami.i-tokushima.jp